

学校改築で業者が倒産

船堀小学校の改築工事を受注していた、(株)伊勢崎組が倒産し、江戸川区は(株)伊勢崎組と本工事の契約を解除し、現在工事は一時中断しています。



この件について、12月10日江戸川区議会第4回定例会の本会議で5億円の補正予算が上程され、総務委員会で審議が行われました。

業者選定で問題はなかったのか？経営状況は？

総務委員会では、それぞれの会派から(株)伊勢崎組の経営状況や選定に問題がなかったか？質問が相次ぎました。総務部長は「審査会を開き問題はなかった」と答弁。

平成24年7月に(株)伊勢崎組は2億5800万円の債務超過に陥り、経営状況は決して良くはなかった。しかし、区当局は一切調べもせず見過ごしていたのです。結果として、前払い保険や資金保険で約4億5000万円が保険で降りるものの、約5000万円の税金を投入せざるを得ない状況になってしまった。

公共調達基本条例には、監視委員会が設けられているが「今回は緊急の出来事であり、対処しなかった」という答弁があり、一体いつ、どのようなどきに監視委員会が開かれるのか、大きな疑問を残してしまいました。